

現場視察・新議員／新委員長紹介

エコに
こだわりました！

北アルプスエコパーク 9月21日



資源物のリサイクル場も広くて充実

8月に開設した北アルプスエコパークは、日量40トンの処理能力。廃油の持ち込みも可能な、資源ごみのストックヤード併設の新しい処理施設だ。発電量が表示される太陽光発電パネルも備え、エコクッキングなどリサイクルを絡めた内容にさえ

望。 り、住民要望の調理・集会施設も充実させた。施設名のとおり「エコ」にこだわっている。 1日60台までの受け入れをし、広域職員7名、委託16名体制で運営。白馬村のごみに対しては「水切りの徹底を」との要望。

「ホテルのような、
自宅のような」雰囲気で…

リーベおおまち 9月21日



間近のハロウィーンに向けて飾り付け

4月1日に開所の「リーベおおまち」は社会福祉法人北アルプスの風が運営する特別養護老人ホーム。個室42室、多床室(4人部屋)4室、計58床で、東洋紡大町の寮跡地に建設された。

「施設のような施設にしたい」との思いから、3つある居住空間は、近代和風、古民家風、洋風と個性を持たせ、飛騨家具を備えた。どの空間も木の香りがしそうな「一見ホテルのような」雰囲気が漂っている。 隣に保育園があり、子どもたちが元気に外で遊ぶ姿を施設内から見ることもできるのも、元気の源になりそうだ。

天井の雨漏れと
廊下の改修工事が終了

白馬中学校 9月11日



トップライトを覆った外観を外から視察

28年度に大規模改修が終了した現場として、雨漏れと廊下のたわみが問題になっていた白馬中学校を視察。雨漏れを防ぐのに3階天井のトップライトを覆ったため、多少暗くなった感がある。歩くとときゅきゅと響き張りのようになっていた廊下は

張り替えた。 隣に建設中の共同調理場は、議会でも強く要望した渡り廊下が設置されることになった。工事は順調に進んでいることを確認。



新総務社会委員長

あいさつ



加藤 亮輔
委員長

委員長の議員辞職に伴い選任されました。今、村の観光環境のレベルアップが求められています。「村民が安心して暮らせる世界水準の観光地」とはこの命題に向かって邁進します。行政・委員会情報の速やかな伝達で、みなさんからも声が掛かるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。

新議員

私の思い



太谷 修助
議員

「酒は飲むな。馬は持つな。出来もしないことは言うな」尊敬する政治家が故郷を立つ際、母親からもらった戒めの言葉だ。 「自ら反(かえり)みて縮(なむ)くんば千万人といえども吾往かん」 議員になるという選択肢はなかったが、村の為に動いてみようと思う。

表紙の写真説明



今年は60回の節目を迎えた白馬村村民運動会。参加できる人が減少したため、それまでの分館対抗でなく、村内30地区を紅白に分けた紅白対抗戦になって久しい。

今年は最終種目の綱引きまでは、紅白同点という激しい戦い。最後の力をふりしぼった白組が勝利。村民運動会は地区や世代を越え、普段できない交流ができる貴重な機会だ。多くの人に参加してもらい、この大切な「場」を継続してもらいたい。

ご意見を
お寄せください。

85-0725(直通)
72-7001(ファックス)

むらの未来が見える
9月定例会の傍聴者延べ

本会議 19名、委員会 1名 合計 20名

委員会も傍聴できます

次の定例会は 12月

本会議はユーテレ白馬でご覧いただけます